

# 公益財団法人 福岡アジア都市研究所

## 令和4年度事業計画書

当研究所は、都市政策に関する調査研究、知識の普及及び情報の収集、提供、アジア諸都市との研究交流並びにこれらに関する事業を通じ、地域社会の発展に寄与することを目的として、以下の公益目的事業を行う。

### 1 基幹調査研究等事業

#### (1) 都市政策に関する調査研究

##### ① 総合研究

「福岡市のまちづくりへの寄与」、「アジア地域への協力・貢献」の視点から、理事長の諮問機関である企画委員会と福岡市からの意見を踏まえ、研究テーマを検討し決定。

##### 「新たな都市の評価に関する研究」(仮題)

SDGs、ESG、脱炭素といった世界の潮流をうけ、Well-beingや幸福度といった新しい視点で都市を評価する考え方が広がっている。この新たな都市の評価の考え方は、住民の「生活の質」に関する分野にとどまらず、企業活動や都市への投資など「都市の成長」に関する分野にも及ぶ。

世界の新たな都市の評価の考え方や評価指標について調査し、それらの評価指標に基づき福岡市の現状を把握した上で、福岡市に有用な評価指標を検討する。

##### ② 個別研究

市の施策等を勘案し、都市政策分野から研究員が自主的に研究テーマを年度当初に設定。

##### ③ 共同研究

##### 日韓共同研究

日本及び韓国の計9の研究機関で構成する日韓海峡圏研究機関協議会へ参加し、令和2年度から令和4年度は「SDGsと地域活性化」をテーマに研究及び報告を行う。

#### (2) アジア交流ネットワークの形成

##### ① アジア交流プラットフォーム形成

アジア都市情報の収集・分析・加工や、アジア都市景観賞(国連ハビタット福岡本部ほか3団体と共催)をはじめとしたアジア諸都市との交流を行い、福岡市の対アジア交流事業の土台(交流プラットフォーム)として、人と情報が行き交う機会の提供に努める。

## ② 国際視察・研修受入れ

福岡市の国際視察・研修受入事業における海外からの視察・研修の受入れ窓口として、海外の状況に柔軟に対応しながら、福岡市関係部署等と日程や研修内容の調整を行う。

## ③ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の助成事業を活用し、アジアの大学生らを招き、大学の研究施設などの視察を行う。

## (3) 情報の収集・分析・加工・発信

### ① 都市情報の収集・分析・加工・発信

社会環境の変化に応じ、福岡市の都市政策の立案や課題解決に資する情報や統計を収集、分析し、その成果をホームページ等で発信するほか、市の関係部署に提供する。

### ② 都市政策資料室の運営

都市政策やアジア地域に関する図書、行政資料、調査研究の参考文献等を収集するとともに、一般への閲覧・貸出を行う。

### ③ 刊行物の発行等

#### ア 研究紀要「都市政策研究」

本研究所の研究成果等を紹介する。(年1回発行)

#### イ URC ニュース

本研究所の最新情報や活動報告をメール等で発信(年4回程度)

#### ウ URC Library Information

都市政策資料室の最新情報をメール等で発信(年10回程度)

### ④ 都市セミナーの開催

福岡のまちづくりやアジア地域に関する情報を、セミナー形式で広く市民に向けて発信する。(年3回程度)

### ⑤ ナレッジコミュニティの開催

福岡のまちづくりに関する情報を小規模のセミナー形式で発信し、参加者に交流の場を提供する。(年5回程度)

## (4) 人材育成

### ① 市民まちづくり研究員の受入れ

福岡のまちづくりを担う人材の育成を目的として、自主的に調査研究に取り組む市民を募り、調査研究活動の支援を行う。(5名程度)

### ② 会員研究員の受入れ

自主的に調査研究に取り組む賛助会員を受け入れ、活動を支援する。

### ③ インターンシップの受入れ

本研究所で実務を経験することを通じて、福岡のまちづくりへの関心を深め、ひいては都市政策研究者の育成を図るため、大学生等を対象にインターンシップの受け入れを行う。(1名)

## 2 受託事業

外部からの委託を受けて調査研究等を実施する。